

2011国際森林年記念
国民の森林づくり推進功労者感謝状贈呈式の開催について

東北森林管理局では、毎年度、森林の保全など東北の国有林での様々な活動を通じて、森林づくりの推進に功績のあった方に対し、感謝状を贈呈しております。

本年度は、「2011国際森林年記念 国民の森林づくり推進功労者感謝状贈呈式」と称し、2011国際森林年の我が国のテーマである「森を歩く」を題した特別講演や受賞したボランティア団体（森林環境保護功労者）による活動報告会を併せて、下記の通り開催いたしますのでお知らせします。

記

1. 開催日時及び次第

平成23年2月24日（木）14:30～16:30

〔次第〕

感謝状贈呈式	14:30～
特別講演	14:45～
テーマ「森を歩く」	
秋田森の会 風のハーモニー 代表幹事 佐藤 清太郎 氏	
森林環境保護功労者による活動報告会	15:30～16:30

2. 会 場 東北森林管理局（秋田市中通5丁目9番16号）
 2階大会議室

3. 受 賞 者 （5団体）

（1）森林づくり功労者

（国有林をフィールドとした森林づくりにおいて、国民参加の推進、技術の開発・普及等に顕著な功績があった者）

①（有）桑田産業 代表取締役 桑田 芳広（青森県むつ市）

近年、分収造林契約を積極的に行い、平成15年度からの契約累計面積は約29haの実績があることから、分収造林に対する取組が顕著である。

（2）森林環境保護功労者

（国有林をフィールドとした巡視・保全活動、教育活動等に顕著な功績があった者）

①奥戸川蝉会 会長 佐藤 信彦（青森県下北郡大間町）

昭和57年に会を発足させ、定期的に奥戸川、材木川の国有林内（林道等）の清掃活動、ポイ捨て防止等のため標語を記載したドラム缶16本を

林道脇に設置するなど、ゴミの不法投棄防止に貢献するとともに、平成17年からは地元小学生を対象に自然観察や林道の清掃、イワナ等の稚魚の放流活動を実施している。

②神田 妙見 塾長 竹 田 勇（山形県最上郡戸沢村）

平成17年度に山形森林管理署最上支署と「遊々の森」の協定を締結。毎年、春と冬に地域の子どもたちを対象に、遊々の森の探検、森林環境教育、炭焼き体験等を実施しており、国有林を利用した森林環境教育等の実施を通じて、将来を担う子どもの健全な育成に大きく貢献している。

(3) 国産材利用推進功労者

(国有林材を含む国産材全般について、新用途開拓、伝統的な利用技術の保存、安定的流通の確保等に顕著な功績があった者)

- ①秋田プライウッド(株) 代表取締役社長 井上 篤博(秋田県秋田市)
東北森林管理局における素材の年間最高購入量及び年間最高購入額の者
- ②(有)志田林業 代表取締役 志田 俊道(青森県十和田市)
東北森林管理局における立木の年間最高購入量の者

(問合せ先)

東北森林管理局 企画調整室 岸田
電話 018-836-2274



ロゴのデザインは、「Forests for People (人々のための森林)」というテーマを伝え、世界の森林の持続可能な経営、保全等における人間の中心的役割をたたえるとともに、人々の居住環境や食糧・水の供給、生物多様性の保全、気候変動の緩和といった森林の多面的機能が人類の生存に欠かせないものであることを訴えています。

フォレスト・サポーターズに登録することで、名刺やポスターなどにロゴを使用することができます。詳しくは林野庁HP (<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kaigai/101216.html>) をご覧ください。